

平成28年8月10日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部 広報・渉外課

科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」の採択について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から本学の教育研究活動に関して、格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本学は、このほど文部科学省による科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択されました。

本事業は、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や女性研究者の研究力向上のための取組及び女性研究者の在籍比率および新規採用比率の向上や上位職への登用促進に向けた取組を実施するものです。

事業期間は平成28～33年度の6年間で、大学や研究機関における単一の機関内での部局横断的な取組を行う「特色型」には28件の申請が寄せられ、7件が採択されました。

本事業では、国立大学法人宮崎大学 第3期中期目標・計画を踏まえ、女性教員比率20%の早期達成に向けた新規採用比率や上位職登用のためのポジティブアクションによる女性教授・准教授数の目標値を設定するとともに、優秀な女子学生を研究者として長期的に育成する Step by Step 方式の実施を計画しています。

つきましては、記事として取り上げていただければ幸いに存じます。

何かとご多忙中とは存じますが、何卒よろしくお願いいたします。

敬具

参考 URL) 文部科学省報道発表

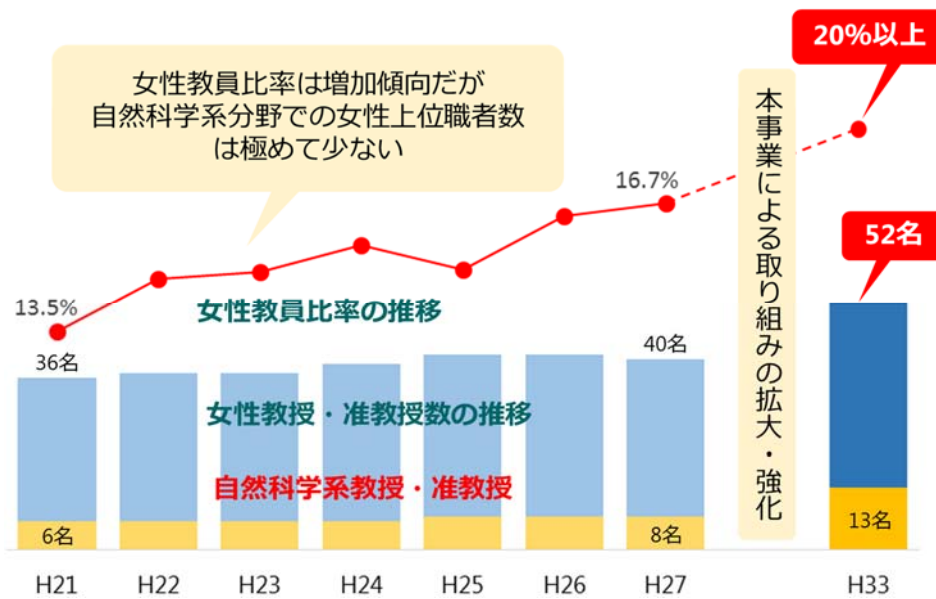
http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1374740.htm

平成 28 年度科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）

地域をリードし未来を拓く女性研究者を育てるための Step by Step プログラム

本事業（平成 28～33 年度）では、本学における従来の研究環境整備をさらに充実させながら、女性教員比率 20%の早期達成とアテナプランや女性限定公募などの上位職登用へのポジティブアクションにより女性教授・准教授 52 名、自然科学系女性教授・准教授 13 名の目標達成を目指します。また、研究者を目指す優秀な女子学生を長期的に育成する「Step by Step 方式」や、女性研究者のニーズに対応できる「子育てサポーター制度」などライフステージに応じた継続的な支援メニューの提供を通じて、地域をリードし未来を拓く女性研究者の育成に取り組みます。

<宮崎大学における女性教員等比率の推移>



<本事業のイメージ図>

